

オーディオ実験室収載

電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(9)(HP 収載)

－仮想アースへの適用(9)－

1. 始めに

前方(8)に引き続き、旭化成の Pulshut を応用したオヤイデの電磁波吸収テープ NRF-005T の仮想アースへの適用を検討します。

2. 電磁波吸収テープ NRF-005T の試聴方法

前報(5)と前報(6)では、USB ポートに装着する仮想アースについて実施しましたが、今回は SD メモリー内のファイルを USB 経由で読み込むためのカードリーダー Digio CRW-5M52N の裏表について貼り付けを実施します。このものを、仮想アース 13E 号機とします。SD カードを装着する場合、カードがはみ出していますので、その部分の裏表にも NRF-005T を貼りつけてみます。この状態でカードリーダーは問題なく動作しました。



カードリーダー



同左 NRF-005T 貼りつけ



PC USB ポートに接続

上記の接続対象は PC とし、前報(4)と同じく、PC による BPODCH の再生とハイ

レゾファイル音源で試聴します。

3. 電磁波吸収テープ NRF-005T の試聴結果

PC には、Clone2UA 経由で電解コンデンサーと NRF-005T を貼りつけた銅板を接続していますので、いったんこれを外し、上記の NRF-005T を貼りつけたカードリーダーを付け外ししながら試聴していきます。

NRF-005Tを貼りつけたカードリーダーでは、以下のようになりました。

PC 経由の BPODCH の再生のマーラーの 3 番では、各パートの楽器の音像がクリアーになり、大ホールに響く低音の明瞭さが増します。

リストのピアノ協奏曲1番では、オーケストラの音の分離が向上し、ピアノの打鍵のアタック感がクリアーになり、左手の低音部の音がぼやけずに明瞭になります。

PC の TEAC Hi-Res Editor によるハイレゾファイル音源再生では、菊池洋子のバッハの Goldberg 変奏曲の Live Extreme による配信からの 5.6MHzDSD 録音と小川理子の 78 回転盤 Jazz の TohrensTD124 の再生からの 5.6MHzDSD 録音を再生してみました。

NRF-005T貼りつけカードリーダーをUSBポートに差し込みますと、ともにピアノの打鍵の音像がクッキリとたってきます。小川理子の方ではベースが弾み、ドラムスの切れも向上します。

試みにClone2UA経由で電解コンデンサーと抵抗とNRF-005Tを貼りつけた銅板も加えますと、上記の傾向はさらに促進され、両者の間に相加的な効果を認めることができました。

今回USBポートに適用するために制作したものはNRF-005Tを剥がさずに、下記の用途とします。

NRF-005T貼りつけカードリーダー 13E号機

→本来のSDメモリー内のファイルのUSB4経由で読み込むために使用することと要時仮想アースとしても使用する。

4. まとめ

NRF-005T貼りつけたカードリーダーの効果を認めました。

以上